

報道関係各位

国立大学室蘭工業大学×株式会社マテック

リサイクルレアアースを利用したリサイクルネオジムガラス Re. Neo 新発売

～ 廃棄物から付加価値の高い商品をつくる「アップサイクル」の象徴的作品 ～

室蘭工業大学（室蘭市）と、株式会社マテック（帯広市）が共同で取り組んでいる「希土類（レアアース）」のリサイクル事業、リサイクル資源を使用した高付加価値の新商品であるリサイクルネオジムガラス Re. Neo（リ・ネオ）を令和5年1月15日（日）から販売します。

- グラスは、再び新しくという意味の「Re. Neo（リ・ネオ）」と名付けられ、ハイブリッドカーのバッテリーに使用されているレアアース（ネオジム：Nd）をリサイクルしたもので、ガラス工芸品の商品化は世界に類を見ない試み
- リサイクルネオジムガラス Re. Neo（リ・ネオ）販売価格は16,000円（税別）
- MATEC PRODUCTS、MATEC PRODUCTS STORE（オンライン販売）、室工大カフェ TENTOなどで令和5年1月15日（日）から販売予定

室蘭工業大学（室蘭市）と株式会社マテック（帯広市）が開発、販売を開始するリサイクルネオジムガラス Re. Neo（リ・ネオ）は、レアアース（希土類）の一種、ネオジンを混ぜ込んだ工芸ガラスです。

光によって紫や水色に変わるのが特徴であり、ハイブリッド車（HV）のバッテリーに使用されているネオジンをリサイクルしたもので、ガラス工芸品の商品化は世界に類を見ない試みとなっております。

商品名は「再び新しく」という意味の「Re. Neo」（リ・ネオ）で、高温で溶かしたガラスを金属棒で巻き取って成形する伝統技法で製作しました。ネオジンは特定の光を吸収する性質があるため、ガラスは太陽光では紫色だが、蛍光灯の下では一瞬で水色に変わるという特性があります。

Re. Neoは、室蘭工業大学希土類材料研究センターが研究統括、廃車となったハイブリッド車（HV）のニッケル水素電池を株式会社マテックが工場で破砕、ネオジンを抽出し、深川硝子工芸（小樽市）が製品化しました。

リサイクルネオジムガラス Re. Neo（リ・ネオ）の販売価格は、16,000円（税別）で令和5年1月15日（日）から MATEC PRODUCTS、MATEC PRODUCTS STORE（オンライン販売）、室工大カフェ TENTOなどで販売を開始する予定です。



リサイクルネオジウムグラス Re.Neo (リ・ネオ)



太陽光の下では紫色に、蛍光灯の下では水色に変化する特徴がある

MATEC PRODUCTS / マテックプロダクツ

住 所：〒080-2472 北海道帯広市西 22 条南 3 丁目 34-1

営業日：10 時～19 時 ※祝祭日休業

電話番号：0155-35-7711

MATEC PRODUCTS STORE YahooShop 店

URL:https://store.shopping.yahoo.co.jp/matecproductsstore/?sc_i=shp_pc_store-item_strh

室工大カフェ「TENTO」

住 所：〒050-8585 北海道室蘭市水元町 3 7 - 8 室蘭工業大学 大学会館 1F

営業日：平日（11 時～16 時半）土曜日（11 時～15 時）※日曜・祝祭日休業

電話番号：080-1447-8085



お問い合わせ先

国立大学法人室蘭工業大学（広報担当 宮下 慎也） 〒050-8585 北海道室蘭市水元町 2 7 - 1
 電話：0143-46-5035 携帯電話：080-4505-6104 E-mail：koho@mmm.muroran-it.ac.jp